親子で楽しむおはなし会の様子

映像化された原作本のコーナー

「広島企業年鑑」と「ひろしま業界地図」が入りました。貸し出しはできませんが館内で読むことができます。

YouTube大竹市図書館チャンネル

3月（MAR）

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	○10	11
12	13	14	15	16	17	○18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。

としょかんだより bookmark

市立図書館ホームページ

携帯アドレス
http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile

問い合わせ　☎52-5338 FAX52-8005

イベント紹介

おひざにだっこのおはなし会
とき3月10日㈮10時30分～**▼ところ**図書館2階ギャラリー3**▼対象**赤ちゃん向き**▼定員**5組程度

親子で楽しむおはなし会
とき3月10日㈮11時～**▼ところ**図書館2階ギャラリー1**▼対象**1歳から**▼定員**5組程度

おはなし会
とき3月18日㈯11時～**▼ところ**図書館2階ギャラリー1**▼対象**幼児・小学生**▼定員**5組程度

講座
「新社会人はもちろん！初心者向け簡単メイク講座～眉編～」
メイクアドバイザー片山由利子さんを講師に迎え、「簡単メイク講座～眉編～」を開催します。図書館にあるメイクの本を参考にしながら、由利子さんがあなたに直接アドバイス。
とき3月11日㈯10時～11時30分**▼ところ**図書館2階ギャラリー1**▼対象**18歳～20歳代（男女不問）**▼定員**10人程度**▼講師**片山由利子さん（メイクアドバイザー）**▼持参品**顔を見るかがみ、眉を描くペンシル（アイブロウなど）、眉ブラシ（コーム付き）**▼申し込み**電話または直接図書館へ。
※申込時にメイクの質問の受け付け。
※各イベントは事前申し込みが必要です。イベントは中止・延期になる場合があります。

展示コーナー
一般向き　旅
児童向き　ワクワク
時事コーナー　春に向けて自分磨き！

新刊案内

こどもの本

「認知症のわたしから、10代のあなたへ」
さとう　みき／著
（岩波書店）
43歳で若年性認知症と診断された著者。障害のある息子の子育て経験からも培った「ひとりでは抱え込まない」を大切に、どのような日々を過ごしているのか。さまざまな出会いや活動の日々を描く。

「昆虫変態図鑑」
川邊　透／著
前畑　真実／著
平井　規央／監修
（ポプラ社）

「色とりどりのぼくのつめ」
アリシア・アコスタ／文
ルイス・アマヴィスカ／文
ガスティ／絵
石井　睦美／訳
（光村教育図書）

おとなの本

「線が血を流すところ」
ジェスミン・ウォード／著
石川　由美子／訳
（作品社）

「ひどい民話を語る会」
京極　夏彦／著
多田　克己／著
村上　健司／著
黒　史郎／著
（KADOKAWA）

「イノチノウチガワ」
アリー・ファン・ト・リート／写真
ヤン・パウル・スクッテン／文
野坂　悦子／訳
薬袋　洋子／訳
今泉　忠明／監修
（実業之日本社）
生命の不思議と魅力を内側からのぞいてみよう！ 水中の騎士クルマエビ、どでかい舌を持つナマズ…。節足動物から魚類、爬虫類（はちゅうるい）、鳥類、哺乳類まで、全52種の生き物たちの美しいＸ線写真を掲載し、体の構造や生態を紹介する。

●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載している催しなどは中止、または延期になる場合があります。

三枚おろしに挑戦！

大竹中学校

魚料理に親しんでもらおうと、料飲同業組合が、市内中学校で実施している講習会。この日は、大竹中学校の２年生を対象に行われました。

調理するのはサバで、煮付けや唐揚げ、すまし汁にします。

日頃包丁を持つ機会が少ない生徒たち、三枚おろしにするのも一苦労。各調理台についた講師の手ほどきで、果敢に挑戦。

「骨が当たって包丁がスッと入らない」と黒崎彰斗くん。それでもなかなの出来栄え。少々個性的な姿の切り身もありますが、皆さんご満悦の様子です。

「地元のプロの方と接することで、地域愛につながれば」と小田弘美教諭は期待を込めます。

自分たちで作った料理は格別。ほかのクラスの生徒も匂いに誘われて教室をのぞき込んでいました。

2/1 WED

カメラスケッチ

待ち焦がれていた『バレンタインコンサート』

アゼリアホール

昨年、直前で中止となった『バレンタインコンサート』。２年ぶりの開催には満席近い観客が訪れ、約２時間の公演を「観て」、「聴いて」、最後には「歌って」楽しみました。

１部では、大竹高校の生徒も加わった『おおたけ吹奏楽団』が、名曲として知られる『トランペット吹きの子守唄』や、昨年亡くなられた団員のコントラバス奏者の二階堂敦さんをしのんで、ジャズのスタンダードナンバーなども演奏。２部では、大竹・小方中の生徒も参加。バレンタインを思わせるピンクで彩られた譜面台で、一大ブームとなった『鬼滅の刃』の曲などを披露。

フィナーレは、観客席から二階堂和美さんがサプライズ登場し、中学生たちと『大竹で生きている』を熱唱。観客は手拍子を送り、歌詞を一緒に口ずさむ人や、中には踊る人も。

知人が出ると聞いて訪れた市内在住80歳代の女性は、「久しぶりの開催で、皆さん待ち焦がれていたと思う。編曲は面白く、一緒に歌えて楽しかった」と笑顔でした。

2/12 SUN